



Karigane



かりがね



NO. 365

[季刊] かりがね

発行人／社会福祉法人かりがね福祉会
昭和54年9月26日 第三種郵便物認可
3、6、9、12月1日発行
平成26年6月1日発行

共同生活サポートセンターには
真田と上田地域に現在10のグループホームが
あります。お仕事に行かたり、ゆっくりと
休日も過ごしたり様々な形でみなさん
地域で生活されています。



CONTENTS

一筆啓上 就任のあいさつ	1
平成 26 年度 職務分担	2
春原喜美江作品集	3
もうひとつのアトリエFuu	4
感謝録、おたより、小林和江さん逝く	5
真田地域人物探訪ほか	6



一筆啓上

35年が経ち、そして次の世代へ

社会福祉法人かりがね福祉会が設立して35年が経ちました。故岩見太市さんが呼びかけ、地元の真田町をはじめとして全国6500余名の方々から設立会費をいただき、「かりがね学園」（現ライフステージかりがね）が誕生しました▼「社会に開かれた施設」を掲げ、①「家庭化」－家庭的雰囲気、小集団での生活、個を大切にした支援、役割のある生活。②「社会化」－地域への貢献、生活圏の拡大、人間関係の拡大、住民としての生活。③「近代化」－会員制による資金確保、役員会・職員会等の民主的な運営。この3つの柱を基本にすえ事業を展開してきました▼敷地内に設置された「自立ハウス」、グループホーム制度につながった地域内共同生活「曲尾ハウス」、「風の工房」（後にアート活動を展開）、福祉ホーム「ひなやまの家」、グ

ループホーム、OIDEYOハウス、アトリエFUU、在宅支援センターえーる、いこいの家、希咲館、相談支援事業所つつじと事業所が増えました▼障がい福祉の法制度は、措置費制度から支援費制度、障害者自立支援法、障害者支援法と変わりました。その間、かりがね福祉会は絶えずあるべき姿を考え、行動し、実践を積み重ねてきました▼今後、法人組織の世代交代がなされていきます。しかし、かりがねの理念や精神は不変です。「社会に開かれた法人」、「利用者主体」の姿勢はどの時代にあっても、確実に引き継がれていきます▼筆者は第一線からは退きます。が、今後もかりがね福祉会と共に歩ませていただきます。これまでのご厚意に深く感謝いたします。（あー小林彰）

就任のあいさつ

総合施設長

塚田弘人



平成26年度の人事異動により、小林彰前総合施設長の後任として就任致しました。総合施設長として携わる責任の重さを痛感しています。前総合施設長が貫いてきた理念、また築いてきた法人運営を見習い、現在行っている様々な事業や取り組みをしっかりと継承し、甚だ微力ではございますが全力で取り組んで参りたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、今年度は障害者総合支援法が施行されて2年目であり、障害程度区分の廃止と障害支援区分の創設、グループホーム、ケアホームの一元化とアパート等の一室を使用して一人暮らしを支援するサテライト型住居の創設などが実施されます。それに伴い、当法人では共同生活サポートセンターは4月より介護サービス包括型グループホームへ移行し、サテライト型住居の創設も

今後、検討して参ります。また、かりがね福祉会グランドデザインは、以下4項目を掲げています。

- ①ライフステージかりがねの活動の見直しと利用されている方の看取り支援の取り組み
- ②障がいのある方の地域生活・家族支援体制の充実
- ③障がいのある児童の放課後等デイサービスの創設
- ④共同生活サポートセンターの地域生活の充実

今後、十分な検討を重ね、実現に向けて努力して参りたいと考えています。

各事業所を利用されている方々が、安心して笑顔でその人らしい生活が送れるよう努めるとともにそこに関わるご家族、地域の皆様から信頼される法人、事業所となるよう努力して参ります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度 職務分担表 (平成26年5月1日現在) ※ ○印はリーダー

1. 総合施設長(常務理事) 塚田 弘人
アドバイザー 小林 彰、保母 和子、藤田 敏彦

2. 事務局
事務局次長 遠藤 良和
事務局員 町田 秋人、小堀 成子、西 由美子、
三井まゆみ(共同生活サポートセンター兼務)
市川 由佳(共同生活サポートセンター兼務)
(塚田 弘人)

3. ライフステージかりがね

施設長 半田 正直
主任 茅野 美咲
主任 清水 栄紀

サービス管理責任者 清水 栄紀、(茅野 美咲)

スタッフ ○倉石 秀美、出浦 友里、杉浦あかり、土屋 麻衣
石井 悠真、小池 梨奈、秋本 美幸、黒田 莉世、
(小林 千春) 関 小百合、北澤 栄子、相馬 律子、
志賀 洋子、坂口みゆき、坂田 智里、松川美由樹
○竹田 淳一、○中村 孔稀、長 竜平、大澤 清志、
宮下 拓也、西山 直之、重田今朝道、山崎 功、
佐々木 崇、牧田 勝美、倉島 佑介、小林 裕幸、
坂口 翔平

洗濯 山浦 瑠美、上原 淑江、(金沢 綾)
朝食支援 唐沢 喜代(朝食支援)、川手 尚孝、小林 治蔵

寄添い支援 永井久美子、若林 智子、佐藤 香、飯島 直子

医療 ○牧田万佐子、金沢美智子、横山 正子
食事 小林 千春(現場と兼務)

4. アトリエF.U.U

所長代理 三井 千愛
統括リーダー 室木 一佑

サービス管理責任者 室木 一佑

スタッフ ○堀内 翔一、大池 聡、太田恵里奈、
本多 未郷(9月より)、垂見 美雪、北沢 静江、
塩澤 典子、関口 真由子

医療 飯島 理佳
アドバイザー 藤田 敏彦

5. 風の工房

所長 竹内 洋一
統括リーダー 本多 将之

サービス管理責任者 本多 将之

スタッフ ○小松 静、宮坂 達平、佐田 芽衣
小山 達也、佐藤ひとみ、金井真知子、相馬 律子

医療 櫻井亜津美

6. OIDEYOハウス

所長代理 沼沢 成一
主任 太田 雅之

サービス管理責任者 太田 雅之

スタッフ ○佐納 良裕、荻原 光規、室木 美奈、長谷川亜由美
志野 和美、中村ゆう子、加藤 美奈

運転手 小林 治蔵(送迎専門)、清水 豊(送迎専門)

7. 希咲館
所長 竹井 達郎
統括リーダー 坪田 理

サービス管理責任者 坪田 理

スタッフ ○市村 友一、遠藤 美香、水野 一彦、三井 俊哉
井出恵里子、丸山 貞子

8. 共同生活サポートセンター

所長代理 津田 直樹
統括リーダー 堀内みな美

サービス管理責任者 津田 直樹、堀内みな美、山浦 貴志

スタッフ 三井まゆみ(事務局)、市川 由佳(事務局)
○山浦 貴志、○関谷 浩行、奈良 司
岡崎 慎一、唐沢 郁哉
向山江身子、一之瀬尚美、飯川 弥生、菅沼ふゆみ
小林亜由美、相屋 夏織

食事作り 上原日東子、田中 勝子、宇仁 早苗、三井由美子
加藤由美子、桑原 裕美

9. 在宅支援センター えーる [重度障害者等包括支援事業を兼ねる]

所長 工藤 淳
主任 荻原 恒平
主任 古平 卓郎

サービス提供責任者 荻原 恒平、馬場 大輔、水上 直輝、
西沢 泉

スタッフ ○馬場 大輔、○小田切玄和、水上 直輝、的場 真、
松井 良伸、和久井翔太、佐藤 裕孝、久保田 哲、
阿部 達也、千野 大真、岡村義規、菊地 剛、
安田 剛、森島 優典、堀内 文康、小林 優太
中澤 泉、大久保裕功

○滝澤加奈恵、前澤 知里、村上はるか、武重 光恵、
高寺のどか、三浦 晴佳、深井 香織、蟻坂このみ、
西沢 泉、金沢 綾(ライフステージかりがね兼務)

10. 相談支援事業所

所長 塚田 弘人
主任 小林 千秋
○高橋 慈子
アドバイザー 小林 彰
アドバイザー 保母 和子

11. 地域活動支援センター

所長 塚田 弘人
統括リーダー 山崎まゆみ
スタッフ 佐々木良太

12. 上小園域障害者総合支援センター

センター長 塚田 弘人
所長 向後 泰雄(主任就業支援ワーカー)
主任 今井 仁樹(就業支援ワーカー)
スタッフ 高橋 輝男(就業支援ワーカー)
山崎由美子(生活支援ワーカー)

ウィング出向 大塚 秋彦

圏域相談支援アドバイザー 小林 彰

新入職
員紹介

蟻坂 このみ



秋本 美幸



岡村 義規



黒田 莉世



西山 直之



宮下 拓也



松川 美由樹

春原喜美江作品集

Kimie, Sunohara Artworks

風の工房で絵画制作をされている、春原喜美江さんの作品集が出来ました。代表作13点を収録、独特の構図と色彩で描かれた世界は、優しく時には力強く迫ってきます。



すのはら きみえ／1940年生まれ。現在まで約300点以上の作品を制作している。74歳になった今も、風の工房で創作活動に取り組まれている。



A4判
カラー
15頁



左上「無題」制作年不詳 542×765 画用紙、鉛筆、オイルパステル／右上「無題」制作年不詳 765×543 画用紙、鉛筆、コンテパステル／左下「女性」2013 765×543 画用紙、鉛筆、コンテパステル／中下「チョウチョウの毛かざり」制作年不詳 765×543 画用紙、鉛筆、コンテパステル／右下「女生のモレル」制作年不詳 765×543 画用紙、鉛筆、コンテパステル

もうひとつのアトリエFuu

25年度末からアパートをお借りしての活動をスタートしました。今は刺しゅうや作品作りに一生懸命な方々のスペースになっています。これからどんな活動の場所にしていくか、どんな素敵なスペースにして行こうか…。利用者さんたちとみんなで考えていきたいと思います。

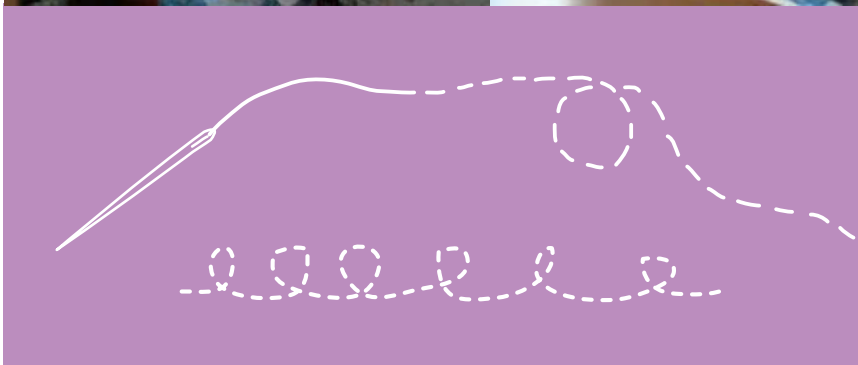
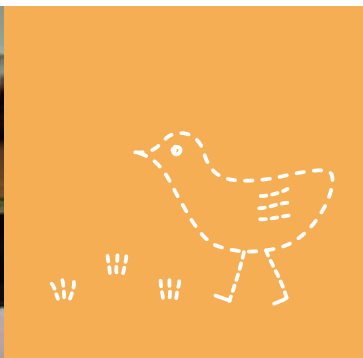


花ふきん ¥300～

取扱い先

アトリエ Fuu TEL.0268-72-1061

エキスパート珈琲 TEL.0268-72-0140



感謝録

皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

※敬称略させていただきます 平成25年4月1日～平成25年9月30日

寄贈物品

仲沢澄枝 小池美治 山崎康子 高島浩一
 杉原弘 大坪栄子 高林美恵子 大矢陸雄
 前島勲 南澤聖子 鈴木 いじみの学園
 真田中学校
 以上 牛乳パック 衣類 食品他

寄付金

小林彰 72,775円合計

平成25年度運営会員ご入会者

■長野県 関由紀子 小林彰 征矢みず江
 鷹野軍治・章次・由紀 若林喜久雄 小林典子
 田島とみこ 田中快秋 宮澤君代 平下ゆう子
 加々美礼子 ■北海道 佐藤俊光
 ■東京都 女子学院宗教部 山本陸子 宮奈純子
 ■千葉県 森本由起子 酒井信子
 ■大阪府 荻原初江
 ■京都府 稲葉信子 岸中聡子

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成25年度運営会費納入金額

	会員数(名)	会費(円)
長野県	129	907,487
北海道	2	30,000
東北地方	4	26,000
関東地方	40	219,000
中部地方	5	24,000
北陸地方	4	34,000
近畿地方	7	45,000
中国地方	1	3,000
四国地方		
九州地方	1	10,000
合計	193	1,298,487

(平成26年3月31日現在)



平成26年1月1日～平成26年3月31日

日頃運営会員の皆様から、会費振込用紙の通信欄やお手紙等を通して温かいメッセージを頂戴致します。お名前はイニシャルにさせていただきます。皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

●皆様の輝く笑顔と真剣な眼差し、息遣いに満ちた季刊誌を毎号楽しみにしております。

宮城県 I様

●機関紙いつも楽しみにしております。

長野県 T様

●いつも通信は楽しみにしています。

兵庫県 K様

●OIDEYOハウスの皆様の活動をテレビで見ました。すごいですね!!

長野県 S様

●皆様のご健康をお祈りしております。

京都府 K様

●皆様方の笑顔で私共も勇気づけられます。

埼玉県 F様



小林和江さん逝く



平成26年4月28日午後6時1分、大好きなお兄さんに最期を看取られ、和江さんは68年の生涯を閉じました。生前の和江さんは、「こころ、大好き」「元気もりもり」「がんばれ」が口癖で、大らかな笑顔とともにまわりのみんなを元気づけてくれました。情緒的な歌に切な

いと泣き、お兄さんに会えると嬉しいと喜び、別れるのが寂しいと涙ぐむ、感情豊かなその姿は、ご家族からとても大切にされていたこと、誰からも愛されていたことを感じさせてくれました。安らかに眠りください

真田地域 人物探訪

若林幸正

社会福祉法人かりがね福祉会元理事（角間自治会在住）

第三回

萩区

堀内猪之助氏
（三葉製作所創設者）

猪之助氏は、傍陽村横道区から裸一貫で志を抱いて、人間いたるところに青山ありと、東京に出て、昭和5年三葉製作所を創設する。昭和16年大東亜戦争により上田市川原柳町に疎開する。現在も上田工事として聖善と輝いている。氏の仕事の情熱は、父から学んだ。

日本外史、古今史談、四書五経等にあり、また父は「貧乏はしてもわるいこと人の道にそむくようなことは絶対するな。人に尽くすは自分に返る」この教えを心にきざみ、困窮の中一生懸命働く。

三葉製作所創設以前の職歴を見ると、下駄屋・刃制糸工場・外種外交員（生命保険）・印刷会社・清水商会（文具商）など多種多様にいずれの仕事にも情熱をそそぎ、その仕事に情熱を残している。

略歴

- 明治33年 傍陽村横道 父亀之助・母しげの長男生まれる。
- 昭和5年 東京に出て、3人で三葉製作所創設
- 昭和16年 三葉製作所、上田市に疎開
- 昭和20年 傍陽村萩公会堂、中組木炭倉庫で工場開会の準備中終戦
- 昭和24年 東京工場再開
- 昭和49年 勲四等瑞宝章に叙
- 昭和34年 三葉製作所創設30周年記念式典



氏は同社の発展に尽くす傍ら、社会的にもいくつもの重要な地位で活躍されている。特に道義道徳を紅葉させ人造りと、公益社会の福祉増進に寄与されたことは、洵に敬服する人格者でありました。

社会公衆のために寄付した事業

- 実相院 御影石の門柱
- 真田中学校剣道用具20組
- 実相院 境内慰霊殿石の鳥居
- 横道公民館改装 設備費
- 実相院 梵鐘、鐘楼
- 真田町役場鉄筋コンクリート書庫1棟
- 傍陽小学校100年祭 カラーテレビ11台
- 昭和47年金縄山実相院へ諸堂改修費として多額浄財寄付

この外にも各方面に寄与されて、社会公衆の為に投じた事は誠に偉大であります。記者も猪之助氏の業績をたどり、実相院と叙勲記念碑に足をはこび、氏の偉大さに感服して家路につく。

文献・三葉製作所史
・傍陽村の人物史
・猪之助とその父
協力者：堀内章三

運営会員ご加入のお願い

かりがね福祉会は皆様のご支援によって支えられています。会費は法人各施設の設備や備品の充実等のために使われます。また、会員の方には年4回機関誌等を送付しています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。専用振込用紙のお取り寄せ、その他お問い合わせは法人本部までお願い致します。

年会費

1口 1,000円（何口でも結構です）

期間

1年単位（ご入会より1年間）

ご入会方法

●ゆうちょ銀行 [00550-3-8487]

名義「社会福祉法人 かりがね福祉会」

●上田信用金庫 真田支店 [普通預金：95578]

名義「社会福祉法人 かりがね福祉会 理事 宮下 博一」

O I D E Y O ハウス

おいでよハウスといえば雷グッズ・織り製品♪

時代に合わせ、お客様のニーズに合わせ、改良を重ねてきました。

一つ一つ愛情を込め、長く使っていただけるONLY ONEの商品をこれからも作り続けたいと思います。



お譲りください！！

ご家庭に眠っている毛糸・糸・かばんの裏地に使えるうな布がありましたらお譲りください！



こちらでもOIDEYOの商品、皆さんの様子が確認できます！

●ホームページ【<http://oideyohouse.com/>】

●フェイスブック【oideyo】

●ツイッター【@OIDEYO2】

随時更新中です！ぜひ覗いてみてください♪

※その他お問い合わせは
OIDEYOハウス
0268-73-0005
までお気軽にどうぞ！

編

集

後

記

先日、工夫茶なる物を初体験してきました。台湾式のお茶の飲み方です。日本の茶道はお茶を美味しく頂くための必要な手順が作法として定着しており、皆が参加して場を作り上げる一体感が重視されますが、工夫茶には正式な手順はなく、香りを楽しみ、味を楽しむための「工夫」つまり時間や手間のかけ方が人それぞれにあるそうです。

香りを楽しむための器と、味を楽しむための器が同じ盆の上にある光景は、何とも大らかで配慮ある素敵な文化に感じられました。

それぞれの利用者さんが自分の人生を楽しむために、わたし達が手伝えることはなんだろう…同じ心でそれぞれ工夫していきたいものです。

(高橋)

社会福祉法人 かりがね福祉会

URL <http://www.karigane.or.jp/>

■法人本部／ライフステージかりがね

■つつじ	〒386-2201	長野県上田市真田町長6430-1	TEL.0268-72-3431 FAX.0268-72-4406
■在宅支援センター・重度包括支援 え〜る	〒386-2201	長野県上田市真田町長6430-1	TEL/FAX.0268-75-5431
■共同生活サポートセンター	〒386-2201	長野県上田市真田町長6430-1	TEL/FAX.0268-72-8022
■風の工房	〒386-2202	長野県上田市真田町本原531-1(よつばのいえ内)	TEL/FAX.0268-72-2434
■OIDEYOハウス	〒386-2201	長野県上田市真田町長2464-1	TEL.0268-72-2151 FAX.0268-72-4976
■アトリエFuu	〒386-2203	長野県上田市真田町傍陽8551-2	TEL/FAX.0268-73-0005
■希咲館	〒386-2202	長野県上田市真田町本原531-2	TEL/FAX.0268-72-1061
	〒386-2202	長野県上田市真田町本原1491	TEL/FAX.0268-72-5067
	〒386-2201	長野県上田市真田町長6130-6	TEL/FAX.0268-71-5305
■いこいの家	〒386-2202	長野県上田市真田町本原2376-2	TEL/FAX.0268-72-8008

会員・読者の皆様からのご意見・ご感想お待ちしております。「機関誌編集委員会」までお寄せ下さい。